

貝毒監視関係機関御中

平成22年度貝毒プランクトン出現状況 (No. 16)

通報番号 (MG) - (22) - (21)

通報月日 平成22年8月23日

機関名 宮城県水産技術総合センター気仙沼水産試験場

調査地点	調査月日	水深 (m)	水温 (℃)	塩分	貝毒プランクトン出現数 (細胞数/L)				備考 ( <i>Dinophysis</i> 属の内訳)
					<i>D. fortii</i>	<i>D. acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium spp.</i>	
岩井崎	8月23日	0	26.0	33.20	0	0	0	0	
		5	22.3	33.86	3	0	6	0	<i>D. tripos</i>
		10	21.6	33.89	2	0	12	0	<i>D. tripos</i>
		15	21.4	33.91	3	0	6	0	<i>D. tripos</i>
		B-1 (25)	19.6	34.11	1	0	10	0	<i>D. tripos</i>

※底はB - 1 m

貝毒原因プランクトンである*D. fortii*の出現数は前回調査時(8/16)に比べ若干増加していますが、量的には少ないレベルです。現在、平成22年6月17日付けで北部海域産ムラサキイガイに出荷規制措置が講じられています。